

学部・学科名	経営学部・会計ファイナンス学科
ディプロマ・ポリシー	経営学部会計ファイナンス学科では、履修規程に定められた科目区分毎の卒業必要単位数およびコース別の履修要件等をすべて満たしたうえで、厳格な成績評価を経ることにより総計124単位以上を修得した学生に学位を授与します。科目の設定は、社会的ニーズの高い会計やファイナンスについて、学問的かつ実践的な内容を提供するよう努めており、単位の修得においては、実務社会において活躍できる能力の習得を以って卒業判定を行い、学位を授与します。外国語講義を演習科目(必修科目)として設定しており、専門的な英語能力の向上にも努めています。
カリキュラム・ポリシー	経営学部会計ファイナンス学科は、専門性の高い教育を体系的に行い、より高度な会計学やファイナンスの理論を習得することを目的とする教育理念にしたがい、多様化する社会のニーズに対応できる人材、専門的な知識を活かしつつ、実社会で幅広く活躍できる人材を養成することを目標としています。その実現のために、以下の方針に沿ってカリキュラムを作成しています。 ①会計学やファイナンス理論の全般的・基礎的知識から専門知識までを理解できるよう、体系的・網羅的に科目群を配置し、専門性の高い教育を行い、高度な会計学やファイナンス理論の知識を習得することを目標とします。さらには、会計ファイナンス学科の専門知識を広く企業・産業・社会に活用するため、経営学、経済学、法学などの隣接学問分野に関する科目を配置しています。 ②社会的なニーズに対応できる実践的な教育・研究を実現させるという学科の目的にしたがい、基礎となる簿記教育を入学直後から少人数クラスで開始し、2年次からは専門的かつ体系的な学習のために「アカウンティング」と「ファイナンス」の2コースに分け、基礎的科目から発展・応用科目までを段階的に配置しています。 ③専門分野以外にも、広い視野と豊かな教養を備えた人材を育成することを目的として、大学における学習に必要な基礎的能力を養成すべく、共通教育科目として外国語、数理・情報、自然、社会、人文、体育などの科目を配置しています。外国語については、第1外国語および第2外国語を必修とし、社会・経済の国際化に対応しています。 卒業必要単位数(124単位以上)の配分については、学科のもつ専門性と広い視野と豊かな教養を備えた人材の育成という大学としての教育理念から、専門教育科目を64単位以上、共通教育科目を34単位以上、それ以外は自由選択科目として全体から修得することを求めています。

履修モデル	コース	アカウンティング																	
養成する人材像	公認会計士・税理士などの専門職、ならびに企業で経理・原価管理・利益管理・経営企画等を担当できる高度な会計知識を持った人材																		
	1年次		2年次				3年次				4年次				合計単位				
	第1セメスター	単位	第2セメスター	単位	第3セメスター	単位	第4セメスター	単位	第5セメスター	単位	第6セメスター	単位	第7セメスター	単位		第8セメスター	単位		
共通教育科目	外国語分野																0		
	数理・情報分野 自然分野 社会分野 人文分野 総合																0		
	体育分野																0		
専門教育科目	学科共通部門	会計学概論	2	商業簿記初級	2	商業簿記中級 I	2	知的財産評価論	2	企業価値評価論	2						32		
		経営学概論 I	2	経営学概論 II	2	企業法概論 I	2	財務諸表分析論	2	経営分析論	2								
		マイクロ経済学	2	マクロ経済学	2	企業法概論 II	2	国際会計論	2										
						法人税法	2												
	アカウンティング部門							商業簿記上級	2									52	
						会計学基礎理論	2	財務諸表論	2	財務会計論総合研究	2								
						原価計算論	2	経営原価計算論	2	管理会計基礎理論	2	管理会計応用理論	2						
						工業簿記 I	2	工業簿記 II	2	会計監査論 I	2	会計監査論 II	2						
								会計情報処理論	2	税務会計基礎理論	2	税務会計応用理論	2						
										公会計論 I	2	公会計論 II	2						
ファイナンス部門							英文会計	2								0			
演習部門	入門ゼミ	2			外国語講義 I	2	外国語講義 II	2	外国語講義 III	2	外国語講義 IV	2	専門演習 I (通年)		4	専門演習 II (通年)		4	22
													卒業論文 (通年)		4				
その他									会計学特殊講義	2								4	
隣接・関連分野									ファイナンス特殊講義	2								0	
合計		10		6		12		18		28		28		0		8		110	

卒業要件(卒業必要単位:124単位)

1 共通教育科目は、次の定めるところにより、合計 34 単位(外国人留学生は32単位)以上を修得しなければならない。

- (1) 外国語分野 第1外国語(英語) 8単位(外国人留学生は2単位)以上 第2外国語(英語以外の外国語) 4単位(外国人留学生は日本語8単位)以上
- (2) 数理・情報、自然、社会、人文分野各4単位計16単位及び数理・情報、自然、社会、人文分野及び総合全体の中から4単位以上
- (3) 体育分野 2単位

2 専門教育科目は、次の定めるところにより、合計 64 単位以上を修得しなければならない。

- (1) 学科共通部門 16単位以上
- (2) アカウンティング部門 20単位以上(ただし必修8単位を含む)
- (3) 演習部門 4単位以上
- (4) 選択科目(会計ファイナンス学科専門教育科目及び会計ファイナンス学科が指定する経営学科専門教育科目より) 24単位以上

3 上記のほか、共通教育科目及び専門教育科目の中から 26 単位(外国人留学生は28単位)以上を修得しなければならない。

学部・学科名	経営学部・会計ファイナンス学科
ディプロマ・ポリシー	経営学部会計ファイナンス学科では、履修規程に定められた科目区分毎の卒業必要単位数およびコース別の履修要件等をすべて満たしたうえで、厳格な成績評価を経ることにより総計124単位以上を修得した学生に学位を授与します。科目の設定は、社会的ニーズの高い会計やファイナンスについて、学問的かつ実践的な内容を提供するよう努めており、単位の修得においては、実務社会において活躍できる能力の習得を以って卒業判定を行い、学位を授与します。外国語講義を演習科目(必修科目)として設定しており、専門的な英語能力の向上にも努めています。
カリキュラム・ポリシー	経営学部会計ファイナンス学科は、専門性の高い教育を体系的に行い、より高度な会計学やファイナンスの理論を習得することを目的とする教育理念にしたがい、多様化する社会のニーズに対応できる人材、専門的な知識を活かすつ、実社会で幅広く活躍できる人材を養成することを目標としています。その表現のために、以下の方針に沿ってカリキュラムを作成しています。 ①会計学やファイナンス理論の全般的・基礎的知識から専門知識までを理解できるよう、体系的・網羅的に科目群を配置し、専門性の高い教育を行い、高度な会計学やファイナンス理論の知識を習得することを目標とします。さらには、会計ファイナンス学科の専門知識を広く企業・産業・社会に活用するため、経営学、経済学、法学などの隣接学問分野に関する科目を配置しています。 ②社会的なニーズに対応できる実践的な教育・研究を実現させるという学科の目的にしたがい、基礎となる簿記教育を入学直後から少人数クラスで開始し、2年次からは専門的かつ体系的な学習のために「アカウンティング」と「ファイナンス」の2コースに分け、基礎的科目から発展・応用科目までを段階的に配置しています。 ③専門分野以外にも、広い視野と豊かな教養を備えた人材を育成することを目的として、大学における学習に必要な基礎的能力を養成すべく、共通教育科目として外国語、数理・情報、自然、社会、人文、体育などの科目を配置しています。外国語については、第1外国語および第2外国語を必修とし、社会・経済の国際化に対応しています。卒業必要単位数(124単位以上)の配分については、学科のもつ専門性と広い視野と豊かな教養を備えた人材の育成という大学としての教育理念から、専門教育科目を64単位以上、共通教育科目を34単位以上、それ以外は自由選択科目として全体から修得することを求めています。

履修モデル		コース	ファイナンス																
養成する人材像		金融・ファイナンスの基礎理論を踏まえて、実際の資金調達・運用を客観的な立場から合理的かつ柔軟に考えることができる人材																	
		1年次				2年次				3年次				4年次				合計単位	
		第1セメスター	単位	第2セメスター	単位	第3セメスター	単位	第4セメスター	単位	第5セメスター	単位	第6セメスター	単位	第7セメスター	単位	第8セメスター	単位		
共通教育科目	外国語分野																	0	
	数理・情報分野 自然分野 社会分野 人文分野 総合																	0	
	体育分野																	0	
	学科共通部門	会計学概論	2	商業簿記中級I	2	商業簿記中級II	2	企業法概論II	2	知的財産評価論 財務諸表分析論	2	企業価値評価論	2					24	
専門教育科目	アカウンティング部門	商業簿記初級	2	経営学概論II	2	企業法概論I	2	法人税法	2	国際会計論	2							0	
	ファイナンス部門					ファイナンス理論	2	経営財務論	2	投資決定論	2	資本調達論	2					36	
						金融論	2	金融政策	2	金融機関論	2	国際財務論	2						
						国際経済論	2	国際金融論	2	外国為替論	2	金融工学	2						
						財政学・理論	2	年金・保険論	2	証券分析論	2	証券投資論	2						
								財政学・政策	2										
							金融・証券市場論	2											
	演習部門	入門ゼミ	2			外国語講義I	2	外国語講義II	2	外国語講義III	2	外国語講義IV	2	専門演習II(通年)		4			22
										専門演習I(通年)		4	卒業論文(通年)		4				
	その他									会計学特殊講義	2							4	
									ファイナンス特殊講義	2									
隣接・関連分野																	0		
合計		10		6		14		18		20		18		0		8	86		

卒業要件(卒業必要単位:124単位)

1 共通教育科目は、次の定めるところにより、合計 34 単位(外国人留学生は32単位)以上を修得しなければならない。

- (1)外国語分野 第1外国語(英語) 8単位(外国人留学生は2単位)以上 第2外国語(英語以外の外国語) 4単位(外国人留学生は日本語8単位)以上
- (2)数理・情報、自然、社会、人文分野各4単位計16単位及び数理・情報、自然、社会、人文分野及び総合全体の中から4単位以上
- (3)体育分野 2単位

2 専門教育科目は、次の定めるところにより、合計 64 単位以上を修得しなければならない。

- (1)学科共通部門 14単位以上
- (2)ファイナンス部門 20単位以上(ただし必修8単位を含む)
- (3)演習部門 4単位以上
- (4)選択科目(会計ファイナンス学科専門教育科目及び会計ファイナンス学科が指定する経営学科専門教育科目より) 26単位以上

3 上記のほか、共通教育科目及び専門教育科目の中から 26 単位(外国人留学生は28単位)以上を修得しなければならない。